

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 悪性褐色細胞腫・悪性パラガングリオーマに対する治療後の全生存期間、予後因子に関する後ろ向き研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 泌尿器科・安部 崇重

[研究の目的] 悪性褐色細胞腫および悪性パラガングリオーマは、比較的まれな腫瘍であり、治療の結果や予後（病気の経過）に影響する要因については、まだ十分にわかっていません。本研究では、当院で治療を受けた患者さんの診療情報を用いて、これまでの治療の結果や病気の経過を調べ、予後（病気の経過）に関係する要因を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2000年1月1日から2025年12月31日までの間に、当院泌尿器科において悪性褐色細胞腫または悪性パラガングリオーマと診断され、治療を受けた最終治療時点で年齢が18歳以上の患者さん。

○利用する情報

*以下の項目について2025年12月31日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、診断名、既往歴、発見のきっかけ、検査結果（血液検査・尿検査・画像検査・病理検査）、治療経過、手術情報、化学療法の実施の有無とその内容、核医学治療の実施の有無とその内容、放射線療法の実施の有無とその内容、再発情報、治療に伴って生じた副作用・合併症、治療の最終的な結果

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2026年5月頃）～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853